

育成 あさくち

平成27年10月1日
浅口市青少年育成センター
秋号

青少年健全育成街頭キャンペーンを実施しました！



岡山県 青少年健全育成強調月間

岡山県では、7月・11月・3月を「青少年健全育成強調月間」に定め、青少年の健全育成と非行防止について、地域と関係機関が一体となって県民総ぐるみの活動を展開しています。

活動の一環として、浅口市では7月16日（金）午前7時30分から、JR金光駅・鴨方駅周辺において、浅口市青少年育成活動協議会が主体となり、浅口市青少年育成指導員をはじめ学校関係者や行政職員による「街頭キャンペーン」を実施しました。

このたびの活動では、キャンペーンの標語である「まずは、大人がお手本を」にあわせ、「ルールやマナーを守りましょう」と声を掛けながら啓発グッズを配布して、規範意識の向上を図ることに理解を求めました。

11月にも予定をしていますので、ご協力をよろしくお願い致します。



浅口市青少年育成活動協議会定例会

7月24日（金）に中央公民館において、浅口市青少年育成活動協議会定例会を開催しました。定例会では、前年度の活動を報告した後、本年度の活動計画などについて協議しました。

合同視察研修会



8月6日（木）に笠岡青少年育成センターと浅口市青少年育成センター、玉島警察署から23名が参加して、合同で赤穂市青少年育成センターへ視察に行きました。

赤穂市は、人口49,000人で浅口市より少し大きな市ですが、地区青少年育成推進委員協議会（浅口市青少年育成活動協議会と同様な組織）の活動が非常に活発で、カウンセラーによる面接・相談、臨床心理士による不登校児童や保護者へのアドバイス、スクールソーシャルワーカーによる課題を持つ子どもへの相談事業などを実施していました。

この研修の成果を今後の活動に活かし、より充実した事業展開をしていきたいと思っております。

花火大会特別補導

8月22日(土)「あさくち花火大会」にあわせ、浅口市青少年育成活動協議会・青少年育成指導員連絡協議会・市内中、高等学校教員及びPTAのご協力で特別補導を実施しました。

当日は、午後6時に出発式を行った後、それぞれの分担場所にわかれて補導活動を開始しました。皆様のご協力をおもちゃして無事に花火大会は終了しました。ありがとうございました。



『あたりまえのことをあたりまえに』

浅口市立金光中学校長 阿藤宅雄

夏休みの大きなニュースに、大阪府高槻市の男女の中学1年生の殺人事件がありました。凶悪さと共に、中学生がアーケード街で一夜を明かしたことに、我々大人がもっとすべき事があったのではと反省させられた事件でした。社会では、子どもたちの規範意識の向上や人との繋がりの大切さが叫ばれています。



本校では、服装・頭髪・時間を守る・良いこと悪いことの区別等、日々様々な場面で指導しています。できてあたりまえのこととして、あいさつ・靴そろえ・整理整頓・清掃・宿題(特に自主学ノート)などを教職員一同共通理解を図り、「凡事徹底」を合い言葉に全校で取り組んでいます。また、日頃から意識して生徒の行動をよく見て褒める・認めるを実践しています。昨年末の生徒アンケートで「先生は、間違っ

た言動を適切に指導してくれる。」という項目で3年生が、あてはまるとややあてはまるを合計すると100%という結果でした。

すべての生徒をきっちりと丁寧に指導し、また、生徒たちもそのことを受け入れていることに対してうれしく思いました。今後社会へ出て行く生徒たちに対して、あたりまえのことがあたりまえにできる人として、保護者や地域の方と協力して育てていけたらと思います。

